



2019年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月5日
東

上場会社名 ユニオンツール株式会社 上場取引所
 コード番号 6278 URL www.uniontool.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 片山 貴雄
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 小川 桂子 (TEL) (03)5493-1017
 四半期報告書提出予定日 2019年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第3四半期の連結業績(2019年1月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	16,599	△11.3	2,218	△36.7	2,207	△36.1	1,741	△32.3
2018年12月期第3四半期	18,713	10.4	3,504	26.3	3,454	29.2	2,571	32.0

(注) 包括利益 2019年12月期第3四半期 972百万円(△11.4%) 2018年12月期第3四半期 1,097百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	100.81	—
2018年12月期第3四半期	148.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第3四半期	55,698	51,921	93.2
2018年12月期	56,479	51,986	92.0

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 51,921百万円 2018年12月期 51,986百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2018年12月期に係わる総資産および自己資本比率については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となります。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2019年12月期	—	30.00	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日~2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	△8.2	2,950	△29.4	2,900	△33.0	2,250	△30.3	130.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 ー 社(社名) 、除外 ー 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期3Q	19,780,000株	2018年12月期	19,780,000株
② 期末自己株式数	2019年12月期3Q	2,503,740株	2018年12月期	2,503,390株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期3Q	17,276,379株	2018年12月期3Q	17,276,852株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	7
3. 補足情報	8
(1) 部門別の状況	8
(2) 海外売上高	8
(3) 為替換算レートと為替変動の影響試算額	8
(4) 設備投資、減価償却費および研究開発費の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上高は16,599百万円(前年同期比11.3%減)となりました。為替円高による目減りがあったものの概ね予想通りの推移となっております。当社に関連深い電子機器工業界では、先行き不透明感への対応を急ぎつつ、目先の実需の確実な消化が進んでおります。

同期間の収益は、主に日本市場の低調な動きに影響され、伸び悩んで推移しております。営業利益は2,218百万円(同36.7%減)、経常利益は2,207百万円(同36.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,741百万円(同32.3%減)となっております。減収や原材料費・減価償却費の増加など利益確保が難しい環境にあっても、原価低減に資する新たな内製製造設備の開発・投入強化を進め、利益の向上を目指しております。

次にセグメント別の状況ですが、日本地区では、世界情勢の目まぐるしい変化のもと先進的な取組みの一部に先送りの動きがあり、また増税への備えや年末に向かっての動きも盛り上がり欠ける状況にあったことから、引き続き厳しい業績となっております。売上高(セグメント間取引消去額を含む。以下同じ。)は11,341百万円(前年同期比14.2%減)となり、セグメント利益(営業利益)は1,299百万円(同48.0%減)となっております。

日本を除くアジア地区は、技術レベルを高めつつ国内需要への対応を急ぐ中国の動きや、高付加価値なモノづくりの裾野が拡がりつつある台湾の堅調な動き、そして海外での製造が伸びている新たな半導体加工用工具の動きが追い風となり、減収の中でも一定の利益を確保することができています。この地区での売上高は7,937百万円(同8.9%減)となり、セグメント利益は651百万円(同5.3%減)となっております。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の進捗は概ね予想通りであります。第3四半期会計期間における日本市場の低調な動きもあり2019年8月6日付の開示予想値を若干修正することといたしました。不透明な事業環境ではありますが、引続き業績の拡大と将来の備えをバランスよく図りながら、より強固な企業体質の構築を進めてまいります。

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	23,000	3,100	3,100	2,400	138.92 円
今回修正予想(B)	22,500	2,950	2,900	2,250	130.24 円
増減額(B-A)	△500	△150	△200	△150	—
増減率(B/A)	△2.2%	△4.8%	△6.5%	△6.3%	—

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,261,925	9,959,082
受取手形及び売掛金	7,995,372	7,353,258
有価証券	1,184,771	1,001,495
商品及び製品	4,812,798	4,744,421
仕掛品	1,207,777	1,139,717
原材料及び貯蔵品	2,887,225	2,694,371
その他	371,860	396,663
貸倒引当金	△193,176	△41,082
流動資産合計	27,528,554	27,247,928
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,808,504	6,775,046
機械装置及び運搬具（純額）	8,419,798	8,651,701
工具、器具及び備品（純額）	391,978	437,227
土地	5,810,052	5,789,051
建設仮勘定	1,263,903	808,339
その他（純額）	—	171,765
有形固定資産合計	22,694,236	22,633,130
無形固定資産	84,283	97,945
投資その他の資産		
投資有価証券	5,507,134	5,073,595
その他	712,861	691,449
貸倒引当金	△47,760	△46,026
投資その他の資産合計	6,172,234	5,719,018
固定資産合計	28,950,754	28,450,094
資産合計	56,479,309	55,698,023

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,177,104	824,165
未払金	191,056	144,414
未払費用	871,048	686,975
未払法人税等	604,134	114,464
賞与引当金	697,866	905,072
その他	194,533	114,269
流動負債合計	3,735,743	2,789,361
固定負債		
長期末払金	219,828	219,828
繰延税金負債	15,725	15,723
退職給付に係る負債	520,596	637,084
その他	564	114,046
固定負債合計	756,714	986,683
負債合計	4,492,457	3,776,044
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,998,505	2,998,505
資本剰余金	3,020,484	3,020,484
利益剰余金	51,292,100	51,997,107
自己株式	△6,731,112	△6,732,144
株主資本合計	50,579,977	51,283,953
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	722,816	899,070
為替換算調整勘定	761,865	△112,430
退職給付に係る調整累計額	△77,808	△148,614
その他の包括利益累計額合計	1,406,873	638,025
純資産合計	51,986,851	51,921,978
負債純資産合計	56,479,309	55,698,023

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)
売上高	18,713,442	16,599,370
売上原価	11,734,159	11,184,043
売上総利益	6,979,282	5,415,327
販売費及び一般管理費	3,474,946	3,197,007
営業利益	3,504,336	2,218,319
営業外収益		
受取利息	40,350	46,809
受取配当金	46,394	59,126
固定資産賃貸料	21,056	34,342
補助金収入	293	—
助成金収入	28,449	40,165
その他	42,805	26,154
営業外収益合計	179,348	206,599
営業外費用		
支払利息	15	8,218
売上割引	23,635	4,784
減価償却費	18,120	22,251
為替差損	110,906	96,703
支払手数料	53,936	59,101
租税公課	5,655	6,251
その他	17,402	19,689
営業外費用合計	229,672	217,000
経常利益	3,454,012	2,207,918
税金等調整前四半期純利益	3,454,012	2,207,918
法人税、住民税及び事業税	1,114,373	489,337
法人税等調整額	△231,416	△23,014
法人税等合計	882,956	466,322
四半期純利益	2,571,055	1,741,595
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,571,055	1,741,595

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	2,571,055	1,741,595
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△967,942	176,254
為替換算調整勘定	△507,705	△874,296
退職給付に係る調整額	2,105	△70,805
その他の包括利益合計	△1,473,542	△768,848
四半期包括利益	1,097,512	972,747
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,097,512	972,747
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

米国を除く在外連結子会社では、第1四半期連結会計期間の期首から「リース」(IFRS16号)を適用しており、リース取引を連結貸借対照表の資産および負債に計上しております。

当該変更に伴う連結財務諸表への影響額は軽微であります。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号2018年2月16日)を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	日本	アジア	北米	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,013,818	8,471,823	1,046,663	1,181,136	18,713,442	—	18,713,442
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,206,220	244,938	42	1,373	5,452,575	△5,452,575	—
計	13,220,039	8,716,762	1,046,706	1,182,510	24,166,017	△5,452,575	18,713,442
セグメント利益	2,500,482	687,287	32,949	150,303	3,371,024	133,312	3,504,336

(注) 1 セグメント利益の調整額 133,312千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	日本	アジア	北米	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,927,420	7,682,576	944,389	1,044,984	16,599,370	—	16,599,370
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,414,120	255,409	—	3,397	4,672,927	△4,672,927	—
計	11,341,540	7,937,986	944,389	1,048,382	21,272,298	△4,672,927	16,599,370
セグメント利益	1,299,661	651,195	23,239	83,732	2,057,828	160,491	2,218,319

(注) 1 セグメント利益の調整額 160,491千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 部門別の状況

当第3四半期連結累計期間(自2019年1月1日至2019年9月30日)

	切削工具事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する 売上高	15,229,203	1,370,167	16,599,370	—	16,599,370
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	130,673	130,673	△130,673	—
計	15,229,203	1,500,840	16,730,044	△130,673	16,599,370
営業利益	2,152,546	210,409	2,362,955	△144,636	2,218,319

(2) 海外売上高

当第3四半期連結累計期間(自2019年1月1日至2019年9月30日)

	アジア	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	8,664,718	861,728	1,048,564	97,947	10,672,958
II 連結売上高(千円)	16,599,370				
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	52.2	5.2	6.3	0.6	64.3

(3) 為替換算レートと為替変動の影響試算額

		US \$	EUR	NT \$	RMB
前第3四半期連結累計期間	実績	113.57 円	132.14 円	3.50 円	16.50 円
当第3四半期連結累計期間	実績	107.92	118.02	3.48	15.13
前連結会計年度	実績	111.00	127.00	3.60	16.16
当連結会計年度	計画	105.00	120.00	3.50	15.50

対US \$ 1円の円高による影響額：年間の連結売上高が 126百万円減少
年間の連結営業利益が 9百万円減少

(4) 設備投資、減価償却費、研究開発費の推移

	設備投資	減価償却費	研究開発費
前第3四半期連結累計期間	2,442 百万円	1,759 百万円	1,184 百万円
当第3四半期連結累計期間	2,474	1,940	1,236
前連結会計年度	3,490	2,412	1,612
当連結会計年度(計画)	3,574	2,812	1,689